

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールB (Seminar of Study B)		
ナンバリングコード	L31205	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3年 / 後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120552	クラス名	菅研究室
担当教員名	菅 雅幸		
履修上の注意、履修条件	特にありません。 何を自分の職務とするか、自身の人生の目標を見定めながら研究室を選択し、それぞれの課題に取り組んでください。		
教科書	指定なし		
参考文献及び指定図書	適宜指示します。		
関連科目	専門分野に関連する全科目		

○基本情報							
授業の目的	将来の職業に対して、様々な角度からアプローチする指導するので、それぞれの学生との対話を通じて、方向性を定めることを目的とします。卒業研究・設計を前提とした、研究テーマについて学修します。						
授業の概要	通常の講義とは違い、現在、話題となっている事例をもとに進めるので、様々な分野の考え方や、用語を駆使するので、何らかの興味を持ってもらえることが望ましい。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「実習、フィールドワーク」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「演習形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」
(1) 授業の形式	「演習形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「実習、フィールドワーク」						
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目						
実務経験のある教員による授業科目	菅 雅幸 本授業の設計に関する実務経験として設計事務所で設計業務に従事。						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	積極的な取り組み		10点	10点
【知識・理解】	フィールドワークに必要な知識、理解		30点	30点
【技能・表現・コミュニケーション】	発表に必要なプレゼンテーション能力		10点	10点
【思考・判断・創造】				

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
出席を重視します。 避難訓練等のフィールドワークに積極的に参加することを評価します。 実地見学を主宰しますので、積極的に参加することを評価します。 提出されたレポートを基に、こちらが目標とする理解、表現についてアドバイスをを行い、再度作成してもらい、その内容を評価する。 フィードバックとして、ゼミナール参加者と共にその成果を共有する。

○その他

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 菅 雅幸	授業コード	L120552
学修内容				
1. 災害の事例学習 東日本大震災の映像等の資料から、地震・津波災害について講義を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
2. 災害の事例学習2 熊本地震の映像等の資料から、地震災害についての講義を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
3. 防災・減災について1 災害の事例学習から、防災・減災の事例などを解説し、講義を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
4. 防災・減災について2 前回に引き続き、災害の事例学習から、防災・減災の事例などを解説し、講義を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
5. 避難訓練の事前学習 毎年参加し、研究活動を行っている佐伯市米水津地区の避難訓練の経緯を解説し、避難訓練の事前学習を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
6. 避難訓練参加 毎年11月の第2日曜日に行われている、佐伯市米水津地区の避難訓練に参加します。また、研究活動を行っていた米水津の現地にて、これまでの研究活動の説明をします。				
	予習	避難訓練の準備を整えておく。		約2時間
	復習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
7. 避難訓練の発表準備 避難訓練で学んだことや、感じたことを発表する準備として、パワーポイント等のプレゼンテーションの作成をします。				
	予習	発表準備のための資料等を整理して準備しておく。		約2時間
	復習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
8. 避難訓練の発表 避難訓練で学んだことや、感じたことの発表を行います。				
	予習	発表準備及び練習しておく。		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	研究ゼミナールB (Seminar of Study B) 菅 雅幸	授業コード	L120552
学修内容				
9. フィールドワーク1 フィールドワークとして、近隣の都市等の景観調査を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
10. フィールドワーク2 フィールドワークとして、近隣の都市等の景観調査を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
11. フィールドワーク3 フィールドワークとして、近隣の都市等の景観調査を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
12. フィールドワーク4 フィールドワークとして、近隣の都市等の景観調査を行います。				
	予習	事前に配布する資料を熟読する		約2時間
	復習	講義内容についてレポートを作成し、次回提出する。		約2時間
13. 進路相談1 進路について、個人、又はグループでの面談を行います。				
	予習			
	復習			
14. 進路相談2 進路について、個人、又はグループでの面談を行います。				
	予習			
	復習			
15. 進路相談3 進路について、個人、又はグループでの面談を行います。				
	予習			
	復習			
16.				
	予習			
	復習			